
Constância

について

コンスタンシア

2つの川テージョ川 (Rio Tejo) とゼーゼレ川 (Rio Zêzere) の合流地点に位置するコンスタンシア (Constância) は、丘の斜面にきれいに並んだ白い家並みが美しい、特徴ある地形を有しています。

町の特徴となっているその地理上の立地から、14世紀には重要な河川港の1つとなり、商業の要所としてにぎわいました。

コンスタンシアの名は、ルイス・ヴァス・デ・カモンイス (Luís Vaz de Camões) の名と切っても切れない関係にあります。16世紀の大詩人であり『ウズ・ルジアダス』 (Os Lusíadas) の作者である彼は、生涯の一時期をこの地で過ごしました。毎年6月10日には、この詩人をたたえ、中世の様子を再現した「ポモナス・カモニアーナス」 (Pomonas Camonianas) の祭りが開催されています。

また、この他にも毎年恒例の祭りがあり、コンスタンシアの町に多くの人々を集めています。ノッサ・セニョーラ・ダ・ボア・ヴィアジェン祭 (Festas de Nossa Senhora da Boa Viagem) (「よき旅の聖母祭」) はイースターの時期に行われます。町の通りは色鮮やかな紙飾りで彩られ、そこかしこのパールやレストランはにわかに活気づき、町全体が最高の華やぎを見せます。祭りが最高潮を迎えるのは、イースターの月曜日です。この日には、飾り立てられた船による行列が登場します。